

グリーントピックス

No.46

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部 林業試験場

花粉の少ないシラカンバをご存じですか？

シラカンバは、柔らかな緑の葉と真っ白な樹皮とのコントラストから、北海道を代表する緑化樹として道民に親しまれています。しかし近年、春先に起こる花粉症の原因としてシラカンバが大きく取り上げられる機会が増え、最近では街路樹として敬遠される傾向にもあります。

このようなことから林業試験場では、シラカンバ花粉症対策として、花粉の少ない個体や花粉症の原因であるアレルゲンを含まない個体を選抜しました。選抜されたシラカンバについては、組織培養を用いた効率的な増殖技術の開発に成功し、民間企業に技術移転しました。なかでも、“花粉の少ないシラカンバ”については、5年程前から商品化され、道の駅や公園等で利用され始めています（写真-1, 2）。

このシラカンバについて、一般の人にはあまり知られていませんが、今後、広く道内に植栽されることにより、シラカンバ花粉症対策に有望な成果が得られることを期待しています。お問い合わせは、緑化樹センターまで。（緑化グループ）



写真-1 組織培養によって増殖した10年生のシラカンバ
左：花粉の少ないシラカンバ，右：通常（花粉を含む雄花を持つ）のシラカンバ



写真-2 現場が開発した“花粉の少ないシラカンバ”は、道内のみならず本州にも植栽されています（国営長野牧場：長野県佐久市）